

まちを愛し、まちを元気に

ナバリスト 8

古谷 貴徳 さん | 三重サイクリング協会

ふるや・たかのり ● 兵庫県出身。広告代理店勤務。地元のサイクリングチーム「SMA」所属。自分と妻の職場の中間点として2010年に名張へ転居。妻と全国（時には海外）の自転車イベントに参加している。三重サイクリング協会の再始動にも尽力



三重サイクリング協会



ツールドフランスの山岳コースを見事完走



熱い想いでサイクリング大会開催に尽力

名張の魅力を感じるには、自転車がうってつけ！

自転車は、土地の空気や季節を肌で感じることが出来ます。川や湖、山々が周りを囲む名張の魅力を感じるにはうってつけ！ただ、市外のサイクリストにあまり知られていないエリアでした。また、自転車イベントを通じて、市民の皆さんにも自転車の魅力を知っていただき、車と自転車がお互い配慮しあえる関係をつくっていきたくて考えていました。

構想から1年。市内最大の自転車イベント開催に向けて助けられたのは、名張の皆さんのつながりです。ボランティアとして参加いただける人はどんどん増えていき、実に70人の皆さんにイベントを支えていただきました。また、休憩所でふるまう特産品の提供をお願いする際、初対面の私にも数珠つなぎにお店を紹介いただくなど、みんなで名張を盛り上げようという強い気持ちを感じました。

私が名張に転居してきたのは2010年の頃。実は、それから10年ほどは、名張への特別な思い入れはありませんでした。ところが、古い町並みを散歩したり、湖畔のカフェを訪れたりしているうちに、徐々に暮らしの楽しみが増え、名張のことを好きになっていったのです。行動範囲を広げてくれる自転車と出会ったのもこの頃です。

かつての私と同じように、名張の魅力に気付いていない人もたくさんいるはず。名張を盛り上げながら、このまちに一人でも多くの笑顔を増やしていければ嬉しいですね。

編集後記

車を運転していると「自転車危ないなあ」と感じるものが……。一方、サイクリング中、車から幅寄せされて、転びそうになることも。「お互いに配慮しながら」を心がけたいものです（たか）

市公式LINEで緊急情報を発信しています。皆さんまずはLINEの登録を。それと、もしもの時に助け合えるよう、ご近所さんと顔が見える関係を築いておくことも大切ですね（くま）

「虐待は鬼のような親だけがするのではなく、誰にでも起こりうること」と聞き、ハッとしました。虐待防止には親の孤立を防ぐことが大切。地域全体で親子を守っていききたいですね（はる）

昔から好んで読んでいた江戸川乱歩の記事を担当しました。オスメの本や作品の面白いところがありすぎて、紹介してもしきれません……。気になった人はぜひ一度読んでみて！（こっ）



名張のひと・活動

令和6年11月10日発行
広報なばり

● 人口 74,354人（前月比 - 51人） ● 世帯数 34,946世帯（前月比 +5世帯）※ 10/1 現在

発行/名張市 なばりの未来創造部 広報シティプロモーション推進室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1

☎ 0595-63-7402 FAX 0595-63-2560 ✉ pr@city.nabari.lg.jp



市HP